

地域コミュニティ創生シンポジウム
～住み慣れた地域で暮らし続けるために～ In横手
2018.11.1



将来にわたって暮らし続ける ための地域づくり

中間支援の立場から

若菜 千穂

NPO法人いわて地域づくり支援センター
wakana_2005@iwa-c.net

センター紹介

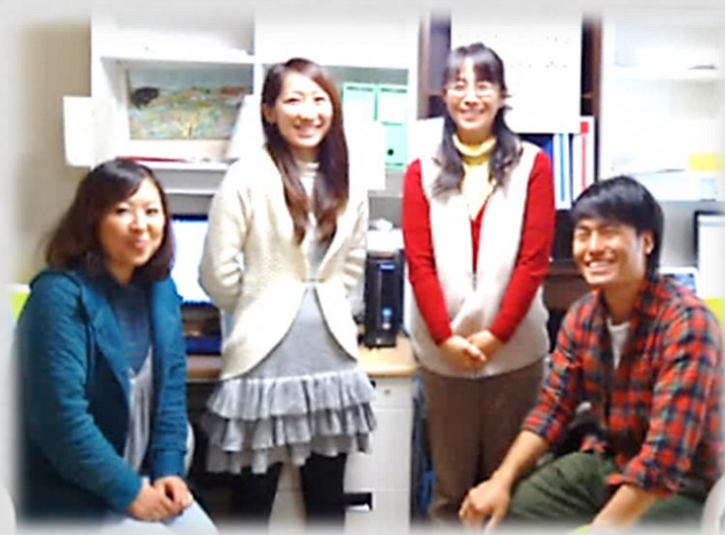
• センターの概要

- 岩手大学農学部教授が代表理事
- 平成17年設立
- 事務所は岩手県花巻市、活動は県内外
- 専従職員 3 名
- ワークショップ等に岩手大学の学生が参加



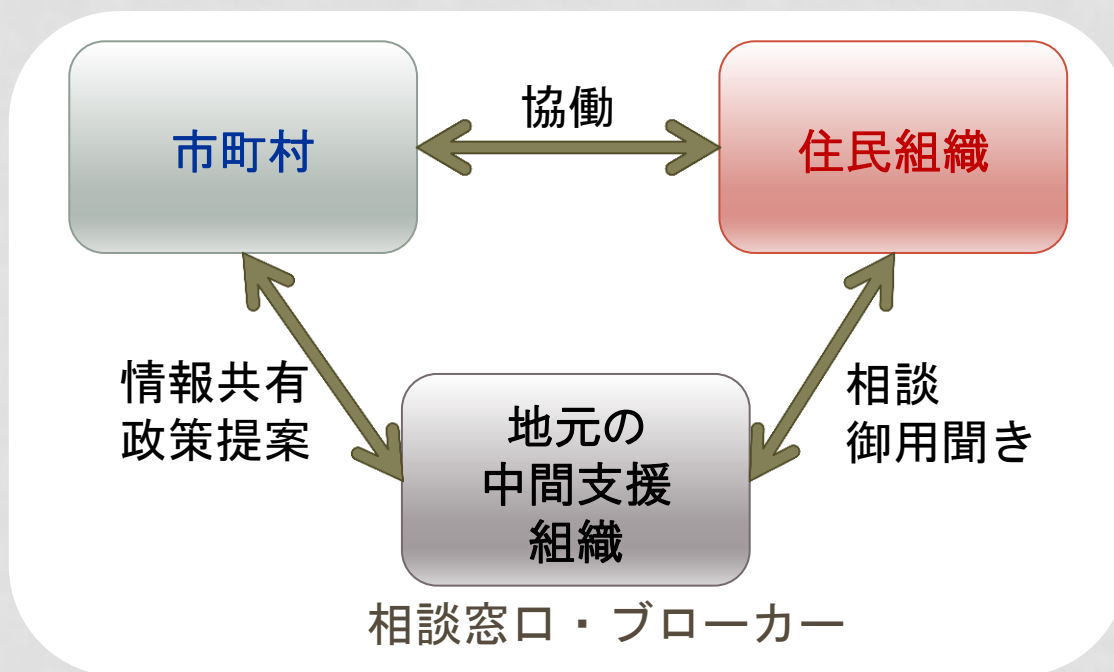
• 主な仕事

- ①農山村地域の地域づくり支援
- ②政策提言、調査
 - 公共交通（路線バス）の計画、調査等
 - 協働のあり方
- ③被災地支援



中間支援としてのいわせんの立ち位置

5～6
市町村



10～20
地区

3～5
地域

いわせん ➡

中間支援組織の
中間支援

いわせんのお仕事&使命

住民自身が“地域を運営する”仕組みづくりの支援

自治会単位の
地域活性化

住民主体の
地域づくり

市町村の交通計画作成
デマンドタクシーの導入
路線バスの利用促進

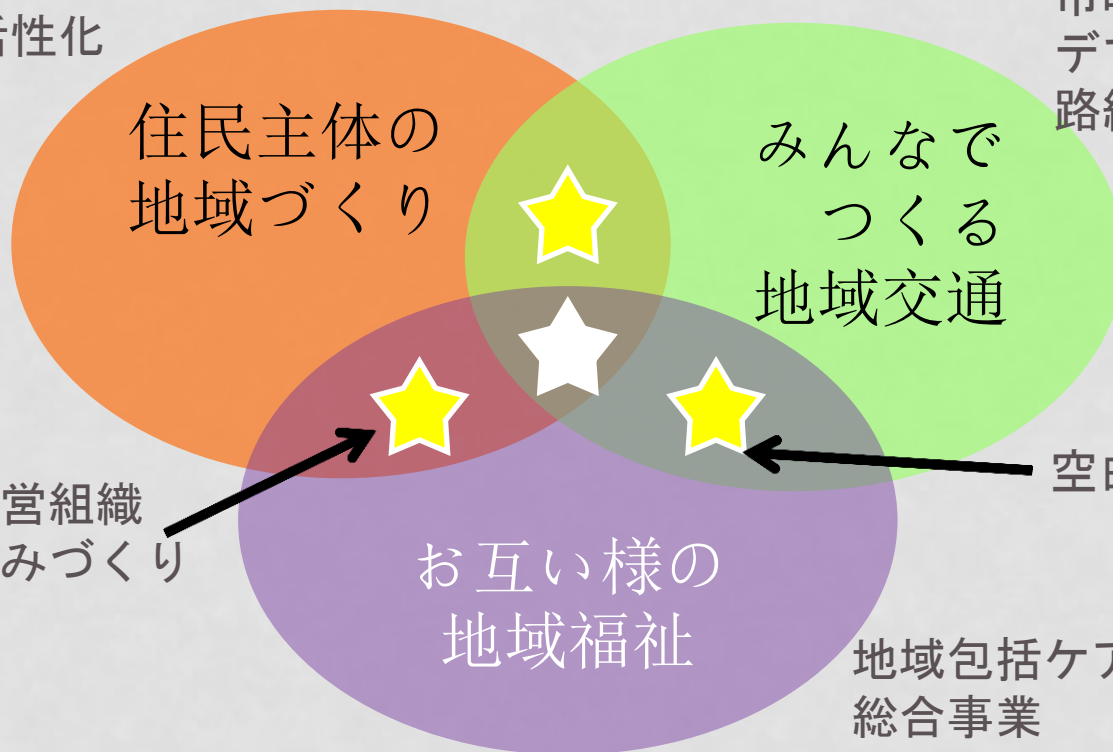
みんなで
つくる
地域交通

地域運営組織
のしくみづくり

お互い様の
地域福祉

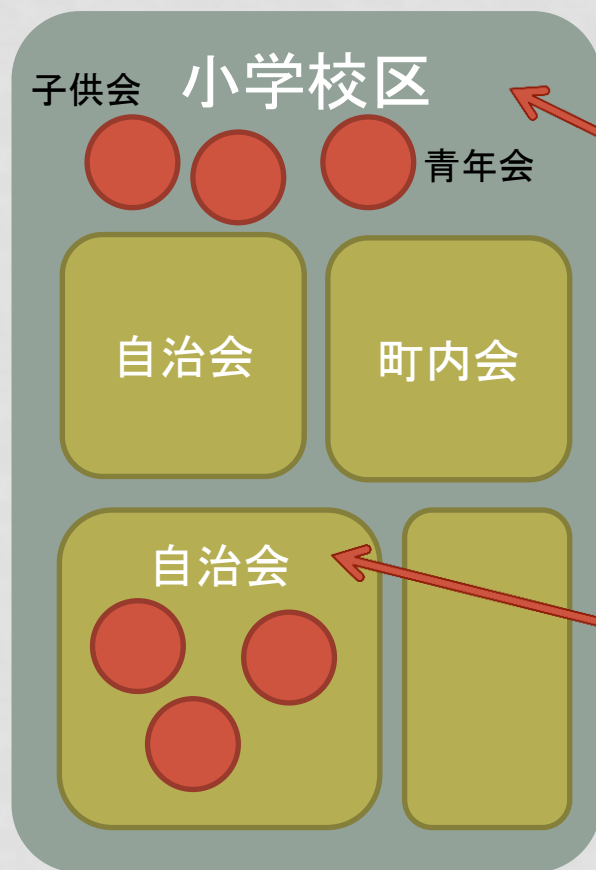
空白地有償運送の導入

地域包括ケアサービス
総合事業



自治会支援とコミュニティ生活圏支援 の相違

- 対象によって、やり方が異なる



【パターンA】
小学校区単位の
自治の組織化・
活性化を支援

A-①連合タイプの
組織がある場合

A-②連合タイプの
組織がない場合

* 共感・共有、新しい話し合いの方法、
若者や女性の参加促進

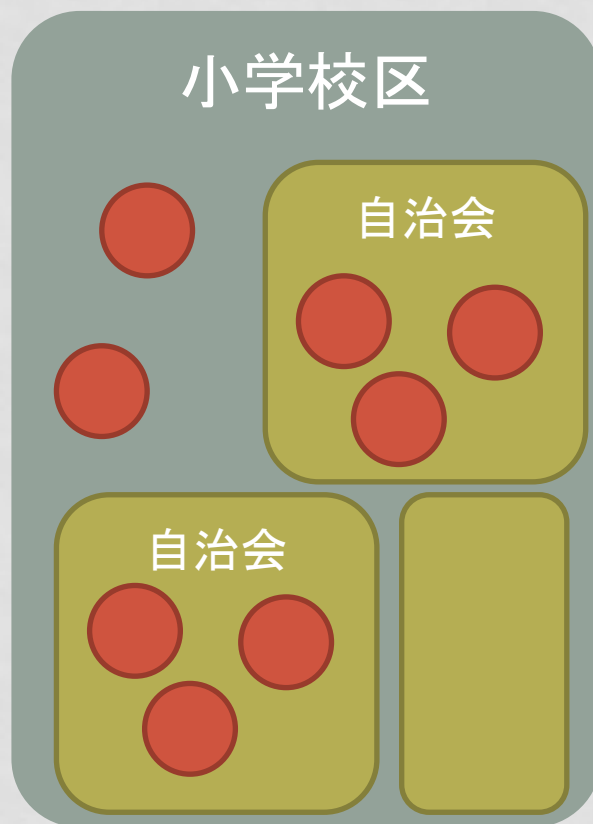
【パターンB】
自治会単位の
自治の組織化・
活性化を支援

* 新しい話し合いの方法に基づく実践
当事者意識

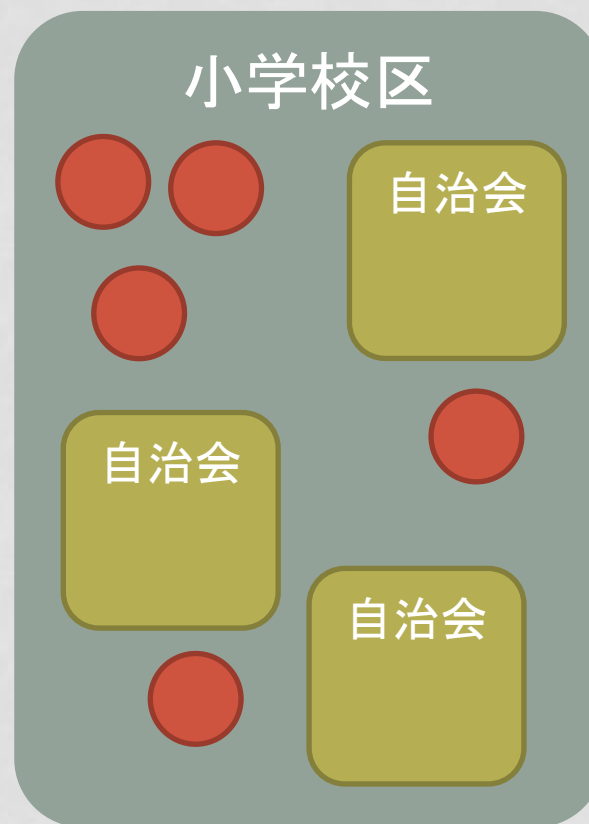
集落や自治会の多様さ

- 目指すものはなにか、どこに働きかけるか

自治会が比較的大きく、
活発な場合



自治会が比較的小さく、
活動に限界な場合



拠点の事情

• 行政の事情



【パターンA】
市職員がいる
地区公民館がある

【パターンB】
地区公民館はあるが
市職員は引き上げた

【パターンC】
そもそも
地区公民館がない

【ねらい1】
生涯学習事業に加えて
地域づくり活動も
してほしい

【ねらい2】
市の職員を引き上げ
指定管理を導入したい

コミュニティ形成支援

- 0年目...市町村の覚悟の確認
- 1年目...地域づくり計画の策定＋地域マネージャー養成
 - 地域づくり計画ができたなら、それに合わせて**組織と運営方法**を見直す
- 2年目...地域計画に基づく実践→PDCA

小学校区単位の地域づくりは、
【組織的な運営】と【市町村との協働】
が必須

地域づくり計画策定の具体的な手順





地区センター職員



他地区の地区センター職員
が助っ人ではいる＝学ぶ場



行政職員の学び＋体験が重要

- 体験し、学ぶべき職員
 - 現場の職員...公民館、地区センター
 - 担当課、係職員
 - 地区担当職員
 - 部課長たち
- WS事前研修
- WSのテーブルの記録係
- 研修会・勉強会
- あり方検討委員会



ぜひ、他市町村の学びの場
を見に来てく
ださい。

小学校区単位の組織化支援のコツ

- 基本的に「地域のことを語ることは楽しい」
 - やるべきことを急がせない = “協議”が重要
 - 自治会や集落を超えた共感・共有の体験がエネルギーになる
- 専従の事務局職員のマネジメント力の向上
 - 地域づくりも生涯学習も、目指すところ是一緒
 - 他地区の職員の学ぶ場＝自分の地区を客観視する機会を増やす
- 市の本体との情報共有、連携
 - 仕組みが重要...計画を作らせて、そのあとどうするのか
 - 何を目指すのか、少し先の未来を見通す力

最後のページにありました。

地域運営組織の継続の難しさ

- 地域運営組織立ち上げのその先にやってくる危機

恐るべき、地域運営組織の化石化...

- **組織化**＝部会の立ち上げによって失われる“協議の場”
 - 部会間の連携、一体化が失われる
- **指定管理制度**によって失われる“地域と行政の協働”
 - 委託者と受託業者の関係に陥る
 - 「市の下請け化」「市のおっつけ仕事で忙しい」
- **既存の組織、行事、役割**のスリム化
 - 自治会長にくっついてくる役の多さ
 - 表彰式とか会議...とかの多さ

では、どうしたらいいか。

1) 地域の成長に合わせて、行政も仕組みも成長させること

- ちょっと頑張ればできる課題を地域に提示していく
 - 計画策定 → イベントの開催 → 事業の実施 → 法人化 ...

2) 学び続けること

- 他市町村、他県の事例を探し続ける
 - 「ここまでできるんだ」「やっていいんだ」

3) 伴走者、中間支援機能の育成



中間支援の機能と役割

- 地域運営組織づくりは、行政と住民の協働づくり

